

# 「歌うロシア語」今度は広島へ 全国のうたごえ交流会に准推薦

講座が「2012日本のうたごえ全国交流会」に参加することになった。日本ユーラシア協会調布駒江支部の開く同講座

は、先月8日に日本橋公会堂で行われた「東京のうたごえ発表会」交流の部に参加し、「全国のうたごえ祭典・交流の部」へ准推薦となつた。



## 東京・調布駒江支部

うたごえ発表会に出場するにあたつて決めた「ドルージバ（友情）」というグループの名前や、「カチューシャがエ力テリーナの愛称である」とこと、「ロシア語歌詞には、りんごの他に梨も出てくる」ことなどを、ロシア語を書いたボードを客席に示しながら紹介した。

観客も単語を繰り返したり、一緒に手拍子をし

ピアノを含む6人のメンバーは、三多摩南部うたごえ発表会の時と同様、「ウラルのぐみの木」と「カチューシャ」を演奏したが、この日は新しい試みとして、曲の間に短い「ロシア語講座」を入れた。

同支部の古川博資会長も「まさか3回も歌うことになるとは…」と驚きを隠せない様子だった。また、鈴木勝雄事務局長は「我々は小さい支部だが、今後も他団体との交流を進めて、活動の場を広げていきたい」と抱負を語った。

祭典は今月23日から3日間にわたり広島で行われる。同講座の出場は24日午後の予定。

出番を前にカメラに向かうコラスメンバーたち